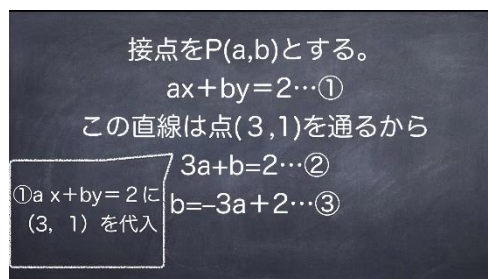


(別紙様式)

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立和気閑谷高等学校		
実践者等	松本 拓磨	実践日	令和3年11月5日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	数学科 数学Ⅱ		
対象生徒(学年等)	2年生		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	図形と方程式		
使用したアプリ等	ビデオ(iPad), Google クラスルーム, Keynote		
実践の概要(ねらい等)	問題の解説動画を作ることを通して、単元の要点を押さえ理解を深める。また、作成した動画をGoogle クラスルームに上げることで家庭での学習のきっかけとする。		
実践の内容			
(1) 本時の目標の確認 「テストに向けて分かりやすい解説動画を作ろう」			
(2) グループに分かれ、グループが担当する問題を決定し、問題に取り組む。 ・初めに個人で取り組み、分かる部分・分からない部分を明らかにする。 ・グループ員と教え合いながら取り組むことで理解を深める。 ・単元の重要な部分については、クラス全体に共有する。			
(3) 解説動画を制作する。(Keynote, ノート, 黒板等) ・動画を制作することで、普段意識できていない解答の記述の仕方にも意識する。 ・机間指導の中で足りない部分や押さえてほしい要点は指導し、動画の解説に加える。			
(4) まとめと振り返り ・教え合ったり、解説したりする中で気付いたことを周りと話す。 ・出来上がった動画等をGoogle クラスルームに上げ、テストに向けての家庭学習に活用する。			
(5) 後日、各グループが解説動画を制作した問題のテストを行う。			
参考となるHP等			



実践の様子が分かる写真等を適宜入れてください。(肖像権の確認等は各校で行った上で提出してください。)